

令和7年度学校評価（学校関係者評価）の結果

1 指導上の重点目標

- ・教えずぎず、話しすぎず、考えさせて待つ教育。指示ではなく対話する教育。
- ・生徒の失敗、稚拙、誤りも受け入れるなど、ありのままの生徒を尊重し、肯定する教育。

2 評価者 PTA役員および委員（12名）

3 自己評価結果

評価項目	指標	自己評価	総合評価	自己評価の結果の内容の適切さ	ご意見
学習指導	・私は、主体的・対話的で深い学びを意識し、授業改善を行っている。	3.2	A	A 9名 B 3名	・生徒1人1人、個別に丁寧に適切な学習指導をされていて改善も行ってと思います。引き続き宜しくお願い致します。
	・私は、個別最適な学び、協働的な学びを意識し、授業改善を行っている。	3.0			
	・私は、自学自習・学習習慣の定着のため、個々の生徒の実態に応じてGoogleWorkspaceを効果的に活用している。	3.2			
生徒指導	・平取高校では、いじめや生徒指導事故について未然防止、早期発見・対応を実行している。	3.5	A	A 9名 B 3名	・個々の問題に真摯に向き合っていたいただき、大規模高校では出来ない手厚い指導だと思っています。 ・いじめや生徒間トラブルも少ないと思います 生徒会も充実していて学校祭でもリーダー的に活動されていました。
	・平取高校では、生徒会行事や部活動等を通して地域との交流が行われている。	3.8			
	・私は、生徒のサインを見逃さず、心の悩みを抱えた生徒に適切なアドバイスを行っている。	3.7			
進路指導	・平取高校では、進路にかかわる生徒・保護者への指導や助言を適切な時期・内容で行っている。	3.5	A	A 10名 B 2名	・進路指導も成果を上げている結果が出ていると思います。
	・平取高校では、各種資格取得試験への取組を積極的に行い、成果を上げている。	3.5			
	・平取高校では、模試等の分析に基づき、個に応じた内容・方法を工夫し、計画的・継続的に講習や個別指導を行っている。	3.3			

【評価基準】

自己評価の結果の内容の適切さ A：十分適切な評価である B：概ね適切な評価である C：適切とはあまり言えない評価である D：適切とは言えない評価である